

# 新年明けましておめでとうございます。

## 年頭のごあいさつ

新年あけましておめでとうございます。

昨年は我が国の畜産史上例を見ない未曾有の被害をもたらした口蹄疫を経験し、町民一丸となって立ち向かい、力を合わせて困難を乗り越切った年でありました。皆様の深いご理解とご協力に對しまして、心から感謝を申し上げますとともに、輝かしい2011年のスタートを皆様とともに迎えられましたことを誠に嬉しく、そして意義深く感じています。

今年も、壊滅的な被害を受けた畜産業の復興と深刻な影響を受けた地域経済と地域活力の再生、そしてそのさらなる飛躍の実現を図る年としなければなりません。景気の低迷、新興国の台頭、TPP参加問題など内外を取り巻く環境は依然厳しく、復興・再生の道は決して平坦ではありませんが、全国から寄せられた励ましに応えるためにも、町民一人ひとりが高い目標を持ち、力を結集させて進んでまいりましょう。

町では口蹄疫の終息宣言を受け、復興・再生計画を作成し、既に様々

な取り組みを始めています

が、この中には畜産業の復興はもちろん、これまで懸案である国道10号新富バイパスや日向大橋架橋の早期完成、新田原基地を観光資源と捉えた新たなまちづくりなども、地域経済・地域活力の再生に合わせて含まれており、大臣、関係機関への要望などを率先して



北澤防衛大臣へ要望



名古屋市内でのトップセールス



東京駅前でのトップセールス

行っています。また、東京と名古屋で開催した新富町フェアは大変な好評をいただき、本町の特産品や新富町そのもののPRを積極的に図っています。このように、まずは、町長である私たちが先頭に立ち、町職員一

丸となって各団体等と連携し、町発展のため邁進してまいりますので、町民の皆様の一層のご理解、ご協力とご支援をお願いいたします。

さて、昨年11月1日、空っぽになった牛舎に牛が帰ってきました。子牛も生まれ、畜産農家にも少しずつ笑顔が戻ってきています。また、このような中で、計画的に進めている校舎改築のうち、富田中学校、新田小学校の建て替えが昨年末で終わりました。子供達は、仮校舎で窮屈な思いをしてきましたが、今は新しい校舎で伸び伸びと勉強に励んでいます。大変な試練を経験した新富町にも、新しい風は確実に吹いています。困難の中で見せた私たちの「新富力」という大きな帆に、この風をしっかりと受けとめて2011年を歩んでまいります。

2011年が皆様にとって、また新富町にとってすばらしい年となりますことを心からご祈念申し上げます。年頭のご挨拶といたします。

新富町長

土屋 良文